

町田市民病院

vol.37
2018年 春号

クォーターリー



敷地内全面禁煙に
なりました

2018年3月から、当院の敷地内が
全面禁煙になりました。

みなさんの健康を守るため、ご協
力をお願いします。

トピックス

- 診療科紹介：産婦人科
- 助産師のお仕事紹介
- 連携医制度を開始しました
- 患者満足度アンケート結果

<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>

診療科紹介

産婦人科

妊娠・出産、また思春期から更年期・高齢期まで女性の健康を生涯にわたり診察しています。

産婦人科は診療の内容によって、妊娠や出産・胎児新生児を扱う「産科」と、子宮筋腫やがんなどを治療する「婦人科」に分かれます。

産科

●地域周産期母子医療センターとして

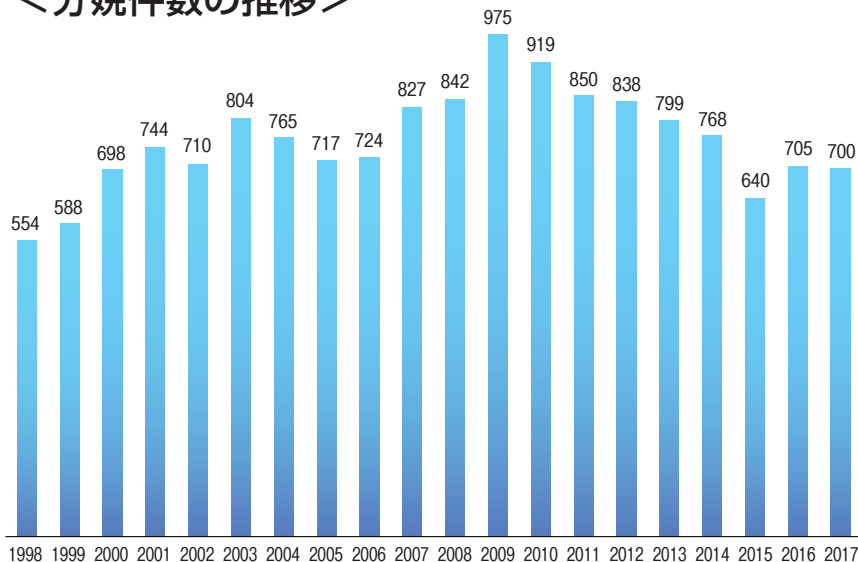
多摩地域に4ヶ所しかない地域周産期母子医療センターとして、妊産婦が安全にかつ安心してお産ができるよう、正常妊娠から合併症を抱えたハイリスク妊娠まで幅広い周産期管理を行っています。2017年度の年間分娩数は約700件であり、地域の周産期医療機関と連携し、早産や産後出血など妊娠中から産後まで比較的高度な診療を要する妊産婦の母体搬送受け入れを24時間体制で対応しています。また、当院には新生児の集中治療を目的としたNICUが6床、

GCUが12床設置されており、小児科医師や助産師などと毎週周産期センター合同カンファレンスを実施し、産科ハイリスク症例やNICU入院後の経過などの情報交換を行っています。

●分娩方針と産後向け外来

当院の分娩方針は、自然分娩・母子同室・母乳育児を基本としており、希望のある方は夫立会いで出産することもできます。また、より安心してお産に臨めるよう、助産師を中心に母親学級を定期的で開催しています。その他、産後の授乳トラブルや母乳育児に関する母乳外来、妊娠中や授乳中の薬剤に関する相談外来も設けています。

<分娩件数の推移>



※2017年度は見込



婦人科

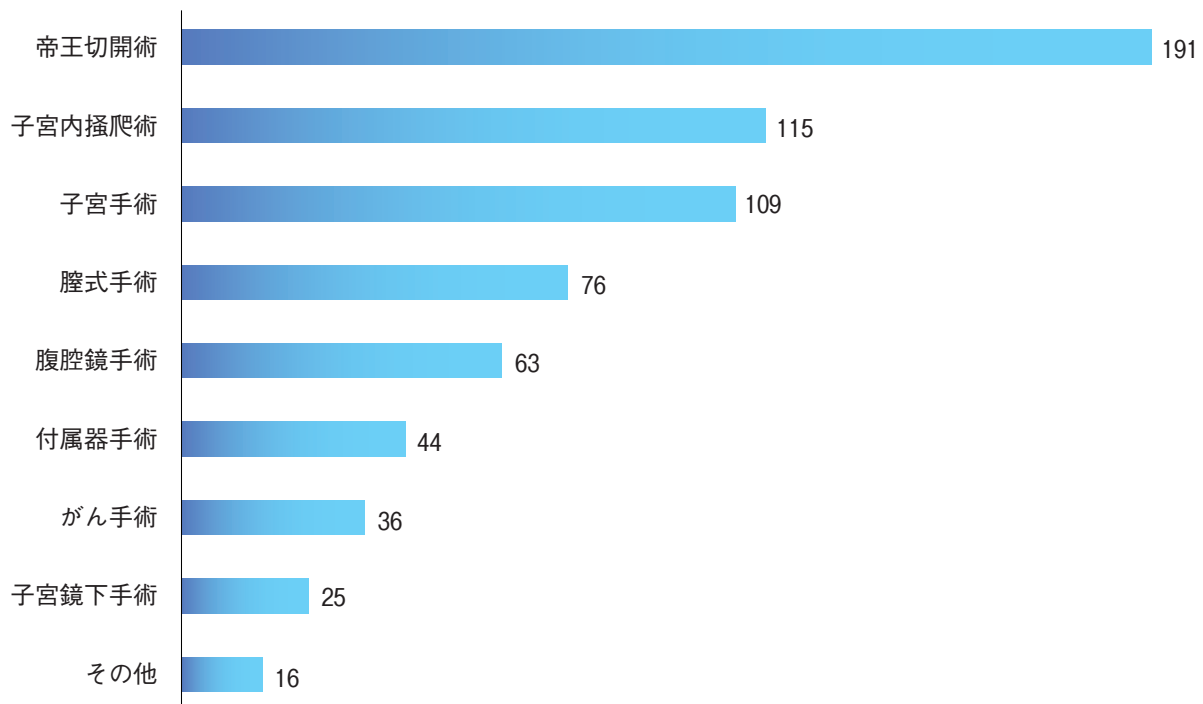


●手術実績と方針

町田市を中心とした近隣の施設から手術を要する疾患を積極的に受け入れ、^{のう}卵巣嚢腫や子宮筋腫などの良性腫瘍、子宮体がんや卵巣がんなどの悪性腫瘍、高齢期における子宮脱など幅広い症例の手術を行っています。2017年度の手術数は約700件であり、婦人科良性疾患において手術が必要な患者さんに対しては、まず腹腔鏡や子宮鏡などの内視鏡を用いた手術が可能かどうかを検討し、できるだけ患者さんに負担の少ない手術を目指しています。また、毎週手術カンファレンスを行い、各々の症例に対してより最適な治療を提供できるよう努めています。

い症例の手術を行っています。2017年度の手術数は約700件であり、婦人科良性疾患において手術が必要な患者さんに対しては、まず腹腔鏡や子宮鏡などの内視鏡を用いた手術が可能かどうかを検討し、できるだけ患者さんに負担の少ない手術を目指しています。また、毎週手術カンファレンスを行い、各々の症例に対してより最適な治療を提供できるよう努めています。

<2016年度手術件数>



●その他の女性特有の疾患

思春期から更年期や高齢期における女性特有の疾患は様々で、月経前症候群、更年期障害（閉経前後の身体のトラブル）などがあります。更年期症状に対してはホルモン補充療法や漢方療法などを行い、高齢期に多い子宮脱（子宮が下がってくる病気）に対してはペッサリー（膣の中に入れて子宮が引っかかって下がってこなくするリング）を用いた保存的な外来通院治療や手術療法があります。



●連携体制

看護師や薬剤師など多職種スタッフと病棟カンファレンスを毎週行い、入院患者さんの治療方針を検討しています。また、婦人科悪性腫瘍の患者さんにおいては、術後化学療法や緩和ケアについても専門看護師や薬剤師など多職種との連携を図り、可能な限り患者さんのご希望に添えるようQOL（生活の質）向上に努めています。

今後も地域の診療所等との連携を深め、周産期母子医療センターや婦人科疾患における高度医療を必要とする患者さんのために尽力してまいります。



執筆担当者

産婦人科医師 菊池 亜弓

(旧姓：友利 亜弓)



- 沖縄県出身
- 愛媛大学医学部卒業(医師歴5年)
- 愛媛県立病院で初期研修後町田市民病院勤務
- 一児(10か月)の母

メッセージ

現在、子育てしながらの仕事は大変ですが、時には同僚のスタッフの助けも借り、チームワークで働いています。産婦人科はやりがいのある仕事なので、すべての女性の輝く未来のためがんばります。



新任医師紹介

新しく仲間になりました常勤医師をご紹介します。これからどうぞよろしくお願いいたします。



- ① 出身大学・卒年
- ② 趣味
- ③ メッセージ



外科 肝胆脾担当部長

脇山 茂樹

(わきやま しげき)

- ① 山口大学・1990年
- ② スポーツ、読書
- ③ 肝臓・胆のう・脾臓のことについてはいつでもご相談下さい。



眼科 担当医長

岸田 桃子

(きしだ ももこ)

- ① 東京慈恵会医科大学・2009年
- ② 料理
- ③ 眼のことでお困りのことがありましたら、受診して下さい。

助産師のお仕事紹介



当院の産婦人科外来・病棟には、18名の助産師が勤務しています。助産師は、当院の出産全てに立ち合わせていただくことはもちろん、妊娠から出産、産後まで、妊産婦さんひとりひとりに寄り添うケアを心がけています。

●妊娠期

妊婦さんが心身ともに安定した生活を送れるよう、妊婦健診や助産師外来、妊娠各期の保健指導、母親学級を行っています。

●分娩期

母子ともに安全に満足のいく出産ができるようにお手伝いします。「バースプラン」や「バースレビュー」も取り入れています。またハイリスク分娩では産科医師や小児科医師、NICUや手術室と連携しながら不安を抱えたママたちに寄り添います。

バースプラン

「バースプラン」は出産の計画書です。夫立ち会い分娩やカンガルーケアなどの希望を書き記します。バースプランを考えることで、出産のイメージを具体的にすることができ、パパと出産について話し合うきっかけにもなります。出産と向き合いながら、心と身体の準備ができます。

バースレビュー

「バースレビュー」は出産体験の振り返りです。助産師と出産の経過を辿りながら話します。出産体験を肯定的に受け止め、自信を持つことで、積極的な育児につながっていきます。

●産褥期

母子の健康状態の確認や母乳の相談、育児のサポートを行っています。産後は精神的に不安定になりやすい時期でもあるため、心のケアも大切にしています。



●産後ケアを開始しました！

2018年4月から産後ケアを開始しました。自宅に帰ってもご家族の手伝いがなくて不安、授乳がうまくいかないなど、出産後のサポートが必要なママたちのために、助産師が24時間お手伝いさせていただきます。対象は町田市民であり、産後ご家族からの支援が受けられない、また授乳や育児に不安がある産後3か月までのママと赤ちゃんです。ご利用には市への申請・承認が必要となりますので、ご希望の方は町田市保健所保健予防課(TEL:042-725-5422)にお問い合わせください。

●アドバンス助産師

当院では、3名のアドバンス助産師が活躍しています。アドバンス助産師とは、日本助産評価機構が認定する自立して助産業務ができる助産師です。専門的で質の高い助産ケアを提供し、ママと赤ちゃんをサポートしています。また、町田市内の小学校における「命の授業」や「キャリア教育」に講師として出張しています。



私たち助産師は、命をつないでいく仕事に責任と誇りを持ち、これからも母と子のために力を注いでいきたいと思っています。

連携医制度を開始しました

2017年11月から地域の医療機関との連携医制度を開始しました。

この制度は、当院と診療所等（かかりつけ医・かかりつけ歯科医）が連携を深め、支援することで適切な医療機能の分担を進めるとともに、一貫性のある医療を提供していくことを目的としています。

●連携医登録医療機関

地域の医療機関から多くのご協力をいただき、2月末時点で連携医に登録いただいた医療機関数は160件を超えています。患者さんが連携医療機関を受診された後、連携医が精密検査や入院が必要と判断した場合は、町田市民病院へスムーズに紹介してもらうことができます。連携医療機関には連携医療機関登録証をお配りしており、当院のホームページでも連携医登録医療機関の一覧をご覧いただけます。

連携医療機関登録証



壁掛けタイプ



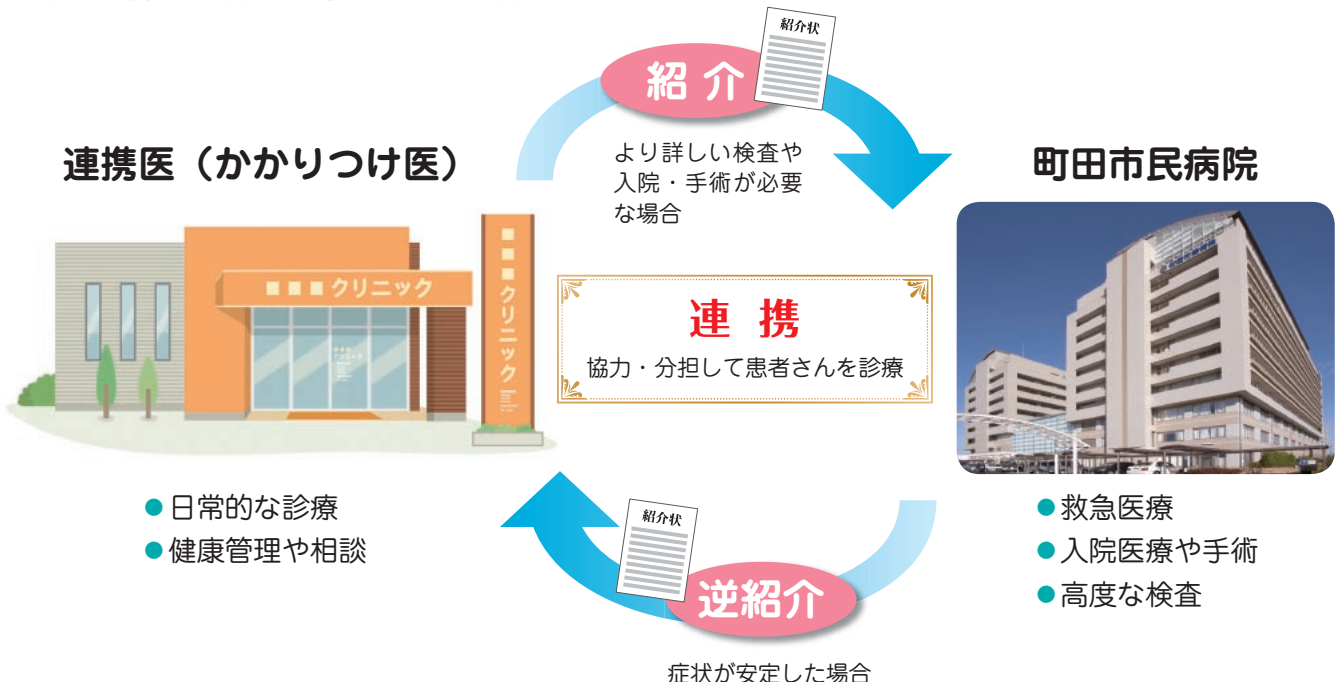
スタンドタイプ

●市民病院と連携医の役割分担

医療機能の役割分担においては、風邪やちょっとしたケガなどの日常的な診療はお近くのかかりつけ医（連携医）にて行い、入院や高度な検査・手術が必要な場合は、連携医からの治療経過や検査結果等が書かれた紹介状（診療情報提供書）をお持ちのうえ、当院を受診していただけます。また、当院の治療により症状が安定した患者さんは、連携医に再度紹介（逆紹介）させていただきます。このように当院と連携医は情報を共有しながら、患者さんの状況

に合わせた診療を協力して絶え間なく行うことで、地域の医療を共に支えていきます。

このような役割分担の推進を図る観点から、当院では、紹介状（診療情報提供書）をお持ちでなく、直接来院された初診の患者さんには、初診に係る経費として、選定療養費を負担していただいています。かかりつけ医をお持ちでない方は、患者サポートセンターでお近くの医療機関をご紹介しますので、ぜひご利用ください。





患者満足度 アンケート 結果

当院では、医療サービスに関して患者さんの評価や満足度を把握するため、入院・外来患者さんを対象に、毎年アンケート調査（設備・環境、食事、職員の対応、診療内容、待ち時間等）を実施しています。

アンケートの項目ごとの結果は、表1のとおりとなりました。外来において評価の低かった項目は昨年と同じく「待ち時間」となりましたが、受付から診察までに要した時間をお聞きしたところ、30分以内と1時間位で全体の80%を占め、1時間以上お待ち

ちになる方の割合は若干減少しました。一方、入院において評価が低かった項目は「食事」となりました。

実施にあたり、多くの患者さんやご家族にご協力をいただき厚くお礼申し上げます。当院では、アンケート結果を受け、院内の患者サービス委員会を中心に業務改善に取り組んでいます。より質の高い医療を提供し、患者さんに満足いただけるよう今後も努めていきます。

〈表1〉項目別アンケート結果

●入院

質問項目		満足度
施設	院内表示はわかりやすいですか	80
	医療機器等の設備は整っていますか	84
	トイレ・洗面給湯などの設備は清潔ですか	82
	売店・自動販売機などの設備は整っていますか	78
	院内は整理整頓され、清掃は行き届いていますか	84
施設 合計		82
病室	病室は居心地が良いですか	82
	ベッド・寝具・ベッド回りの設備は整っていますか	80
	病室の温度や湿度、照明は快適ですか	76
病室 合計		80
食事	食事時間は定刻に配膳されますか	82
	食事の内容（味・量・盛付け）はいかがですか	68
食事 合計		76
接遇	医師の言葉使いや態度はいかがですか	88
	看護師・看護補助者の言葉使いや態度はいかがですか	90
	薬剤師の言葉使いや態度はいかがですか	88
	検査・放射線技師・臨床工学技士の言葉使いや態度はいかがですか	84
	リハビリスタッフの言葉使いや態度はいかがですか	86
	事務職員の言葉使いや態度はいかがですか	84
接遇 合計		86
診療	医師による診療・治療の内容は満足ですか	86
	医師の病状や検査結果の説明はわかりやすいですか	86
	看護師の説明はわかりやすいですか	88
	看護師の介助の手際やケアの内容はいかがですか	88
	薬剤師の説明はわかりやすいですか	86
	患者誤認防止のための確認は十分ですか	88
診療 合計		86
入退院	入院決定後の準備説明は満足のいく内容でしたか	84
	退院に向けての相談（費用や退院後の生活について）満足のいくサポートを受けられましたか	80
入退院 合計		82
総合	総合的に満足のいく診療が受けられましたか	86
	親戚や知人に市民病院の受診を薦めますか	86
総合 合計		86

満足度…回答結果を数値化（満足：100点、やや満足：80点、ふつう：60点、やや不満：40点、不満：20点）した値の平均。

【アンケート概要】（2017年9月実施）

入院アンケート 調査期間：7日間 回収枚数：225枚 外来アンケート 調査期間：2日間 回収枚数：599枚

※アンケートは無記名で設問（原則5段階評価）と自由意見で構成しました。

●外来

質問項目		満足度
施設	院内表示はわかりやすいですか	76
	医療機器等の設備は整っていますか	82
	トイレ・洗面給湯などの設備は清潔でしたか	84
	売店・自動販売機などの設備は整っていますか	74
	院内は整理整頓され、清掃は行き届いていましたか	84
施設 合計		80
接遇	医師の言葉使いや態度はいかがですか	86
	看護師の言葉使いや態度はいかがですか	86
	薬剤師の言葉使いや態度はいかがですか	84
	検査・放射線技師・臨床工学技士の言葉使いや態度はいかがですか	84
	リハビリスタッフの言葉使いや態度はいかがですか	82
	事務職員の言葉使いや態度はいかがですか	80
接遇 合計		84
診療	医師による診療・治療内容は満足できましたか	82
	医師の病状や検査結果の説明はわかりやすかったですか	84
	看護師の説明はわかりやすかったですか	82
	看護師の介助の手際やケアの内容はいかがですか	80
	看護師の介助の手際やケアの内容はいかがですか	84
診療 合計		82
説明	整理検査室の説明はわかりやすかったですか	78
	リハビリ室の説明はわかりやすかったですか	78
	レントゲン室の説明はわかりやすかったですか	80
	採血室の説明はわかりやすかったですか	84
	サポートセンターの説明はわかりやすかったですか	76
	外来処置室の説明はわかりやすかったですか	78
	栄養相談室の説明はわかりやすかったですか	76
CT・MRI室の説明はわかりやすかったですか	80	
説明 合計		80
待ち時間	診療までの待ち時間はいかがでしたか	62
	診察時間はいかがでしたか	72
	レントゲンの待ち時間はいかがでしたか	78
	採血・検査の待ち時間はいかがでしたか	74
	診察後、支払いまでの待ち時間はいかがでしたか	72
待ち時間 合計		70
総合	総合的に満足のいく診療が受けられましたか	80
	親戚や知人に市民病院の受診を薦めますか	82
総合 合計		80

町田市病院事業運営評価委員会を開催しました

2017年度第2回町田市病院事業運営評価委員会を2018年1月10日(水)に開催し、中期経営計画の進捗状況や2017年度の財政見通し、2018年度町田市民病院事業計画(案)について説明しました。

委員からは「看護部が行っている医療・サービスの質の向上のためのTQM(総合的品質マネジメント)活動は見える化し、病院全体に広げた方がいい」「広報紙などを利用し、市民病院の担うべき役割や市民へのお願いなどもアナウンスした方がいい」「市民病院への負担が増えすぎないように、地域で連携して医療を

提供したい」「クリニカルパスの活用は、チーム医療の向上や患者さんへの情報提供にもつながるため、今後も適用率向上に向けた取り組みをしてほしい」等のご意見・ご提案をいただきました。

委員の皆さん

木藤一郎(旭町二丁目リフレッシュクラブ会長)、渋谷明隆(学校法人北里研究所理事)、根本勝(公募委員)、林泉彦(町田市医師会会長)、水町浩之(経営コンサルタント)、山内芳(税理士)

50音順・敬称略



つくって元気! 楽笑レシピ 春野菜の回鍋肉(ホイコーロー)

材料(2人分)	
◎豚肩ロース肉	140g(一口大)
◎サラダ油	小さじ1/2
◎生姜	4g
◎ごま油	小さじ1(作り方4で使用)
◎グリーンアスパラガス	2本
◎キャベツ	大きめの葉2枚
◎赤パプリカ	1/8個
◎黄パプリカ	1/8個
A: テンメンジャン小さじ2、酒小さじ2、砂糖小さじ1/2、中華だし小さじ1/4、オイスターソース小さじ1/4	
B: 片栗粉小さじ1/2、水小さじ1	
◎ごま油	小さじ1/2(作り方6で使用)

1人分 261kcal・塩分0.9g
町田市民病院 栄養科:望月



《作り方》

- ①キャベツは手で食べやすい大きさにちぎる。(5cm角程度)
- ②パプリカはヘタと種を除き乱切り、グリーンアスパラガスは根元1cm位、硬い部分を除き、斜め3等分に切る。
- ③鍋に油をひき、豚肉を並べてから加熱し始め(中~強火)、両面に焼き色をつける。火が通ったものからバットに取り出し、余分な脂をクッキングペーパーで取りのぞく。
- ④鍋の粗熱を取り、ごま油、生姜を入れて加熱し(弱火)、香りを出す。先にグリーンアスパラガスを炒め、キャベツ、パプリカを加え、油がなじむようにさっと炒める。
- ⑤取り出しておいた豚肉、A(合わせ調味料)を加え、具に絡ませるように炒める。B(水溶き片栗粉)を加え、とろみをつける。
- ⑥火を止め、仕上げにごま油を加えひと混ぜしたら出来上がり。

ワンポイントアドバイス

- 旬のアスパラガスはさっと炒めるだけで柔らかくなります。
- 春キャベツは葉がやわらかく、手でちぎるだけでOKです。ビタミンC・ビタミンK・カリウムが豊富な野菜です。たくさん摂れるのでぜひお試しください!



編集・発行: 町田市民病院
〒194-0023 東京都町田市旭町2-15-41
TEL: 042-722-2230(代)
<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>